

ひろば

— 第181号 —
令和5年6月号



発行：自由ヶ丘地区
コミュニティ運営協議会
住所：自由ヶ丘3-12-11
TEL: 32-5594 FAX: 35-3250
メール: jiyugaoka-cc@oboe.ocn.ne.jp
http://www.jiyugaoka-cc.com/

自由ヶ丘人口調査
【令和5年4月30日現在】
世帯数 6,381世帯
人口 14,736人
男性 6,967人
女性 7,769人

令和5年度 自由ヶ丘地区コミュニティ 自治会区長紹介

令和5年度 自由ヶ丘地区コミュニティ役員紹介

会計監査 町田 信二 (まちだ しんじ) 私の意気込みは、 いちごいちは 「一期一会」	健康福祉部会長 片平 圭一 (かたひら けいいち) 私の意気込みは、 けんこうだいいち 「健康第一」 健康で地域と自分の ために活動する	ジェンダ'-平等推進会長 牟田 貴美子 (むた きみこ) 私の意気込みは、 ちが 「みんな違って みんないい」 お互いを認め合える 地域を目指そう	広報委員長 今津 理恵 (いまづ りえ) 私の意気込みは、 かいゆうぎょ 「回遊魚」 自由ヶ丘地区のまち を、くまなく動き回 ります！	会計 小橋 由紀子 (こはし ゆきこ) 私の意気込みは、 おんこうとくじつ 「温厚篤実」 穏やかで、温かく …そんな人に 私はなりたい
会計監査 山本 昌子 (やまもと まさこ) 私の意気込みは、 つな 「繋がり」 新しい出会いを大 切に、力を合わせて	副会長 浅倉 憲二 (あさくら けんじ) 私の意気込みは、 へんか ゆうき 「変化と勇気」 社会や人の意識の変化 を受け入れながら、新 たなものや既成のもの の見直しに一步踏み出 す勇気	青少年育成部会長 永見 真二 (ながみ しんじ) 私の意気込みは、 いっちだんけつ 「一致団結」 子どもも大人もサポー ト隊もおやじの会もみ んなで力を合わせて！	安全環境部会長 林田 正弘 (はやしだ まさひろ) 私の意気込みは、 ばんりいっくう 「万里一空」 目標を見据えて、たゆ まず、努力を続ける	1区会 福島 敏満 (ふくしま としみつ) 私の意気込みは、 いっぽぜんしん 「一步前進」 コロナによる3年間の 活動停滞から、新たな 気持ちで一步ずつ歩き 始めたい
事務局長 塚本 訓康 (つかもと くにやす) 私の意気込みは、 いっぽまえ 「一步前へ」 男子トイレではございません	会長 高見 邦雄 (たかみ くにお) 私の意気込みは、 いっぽいっぽ 「一歩一歩」 着実に積み上げれば、予想以 上の成果が得られる	副会長 羽矢 満里子 (はや まりこ) 私の意気込みは、 しこうさくご 「試行錯誤」 思い悩む一年だと思うが、 結果オーライであってほしい	副会長（区長会長兼任） 柴田 耕司 (しばた こうじ) 私の意気込みは、 りじそくりた 「利自即利他」 自分自身の発展のみならず、他 の人々も幸せにしていきたい	2区会（副会長兼任） 柴田 耕司 (しばた こうじ) 私の意気込みは、 ほんじてってい 「凡事徹底」 何でもないような当たり前の ことを、徹底的におこな う



3区会 中村 裕 (なかむら ゆたか) 私の意気込みは、 けいぞく 「継続」 引き続き、住み続けら れる“まちづくり”を 推進します	南3区会 立石 知也 (たていし ともや) 私の意気込みは、 いっしきょうりょく 「一致協力」 心を一つにし、力を合わせ てコミュニティづくりに貢献でき るよう頑張ります	南4区会 吉柳 大三郎 (きりゅう だいざぶろう) 私の意気込みは、 いっしきいちゅう 「一喜一憂」 大役に着き成し遂げられる か心配ですが、来年の今頃 は喜びがあると信じて
---	--	--



青少年育成部会長
永見 真二
(ながみ しんじ)
私の意気込みは、
**いっちだんけつ
「一致団結」**
子どもも大人もサポー
ト隊もおやじの会もみ
んなで力を合わせて！

安全環境部会長
林田 正弘
(はやしだ まさひろ)
私の意気込みは、
**ばんりいっくう
「万里一空」**
目標を見据えて、たゆ
まず、努力を続ける

1区会 福島 敏満
(ふくしま としみつ)
私の意気込みは、
**いっぽぜんしん
「一步前進」**
コロナによる3年間の
活動停滞から、新たな
気持ちで一步ずつ歩き
始めたい

2区会（副会長兼任）
柴田 耕司 (しばた こうじ)

私の意気込みは、
**ほんじてってい
「凡事徹底」**
何でもないような当たり前の
ことを、徹底的におこな
う

南1区会 園田 幸子
(そのだ さちこ)
私の意気込みは、
**いんすいしげん
「飲水思源」**
諸先輩方への感謝をもって、自治
会の存続に尽力します

ジェンダー平等推進会

ジェンダー平等をフカボリ



ジェンダーってなあ～に？

ジェンダーとは生物学的な性別（男性・女性）に対して、社会的・文化的につくられる性別のこと。例えば、現実では掃除が得意な男性もいるし、料理が苦手な女性もいます。それなのに、「家事や育児は女性がやる仕事」と思われている感じがありませんか？男性がお料理得意でも〇、女性がバリバリに働くのも〇。つまり、性別の役割分担にとらわれるのではなく、一人の人間として平等に、自由に生活していいじゃない！ということ。

昨日開催された自由ヶ丘文化まつりで、ジェンダーに関するアンケートを取りました。その中で、「日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべき？」の質問に88%の人がそう思うと回答しています。今回のひろばのシリーズ企画で「ジェンダー平等」をフカボリし、自由ヶ丘地区のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

「誰もが生きやすい地域社会を目指しましょう！」

令和4年度 退任者

協議会 副会長	下条 克弘
協議会 副会長（区長会）	浅倉 憲二
協議会 会計監査	高橋 文
健康福祉部会 部会長	舛井 元

退任者 代表あいさつ

この2年間は、コロナ禍で数々の制限を受ける中、本来の役目ができていないのではと思っています。しかしながら、「自由ヶ丘文化まつり」が2年間の空白がありながら開催できたのは、経験のあるコミセン職員、地域の関係者、開催を待ちかねたみなさんのお陰と感謝しております。

今後、高齢化・地域社会の結びつきなどの課題を改善・解決しながら未来のコミュニティ活動に向かっていくために、益々のご支援・ご協力をお願いします。

下条 克弘